

OS と Starter Pack の対応(Express5800/R110j-1M 向け)

注記: 本書の適用範囲は Express5800/R110j-1M です。
本モデル名以外の装置は適用対象外です。



Express5800/R110j-1M



左記以外のモデル

対象モデル名	対象型番
R110j-1M	N8100-2840Y／2841Y

OS と Starter Pack について

Express5800/R110j-1M (以下「サーバー」)は、Starter Pack のバージョンによってサポート可能な OS が変わります。
ご使用の OS により使用可能な Starter Pack のバージョンが異なります。安定稼働のために本書および関連資料に記載する手順を参照して 使用する OS に対応した最新の Starter Pack の適用を推奨します。
また、各種 OS のインストール前に、本書の手順と注意事項をご確認ください。

OS インストール準備および Starter Pack の適用方法

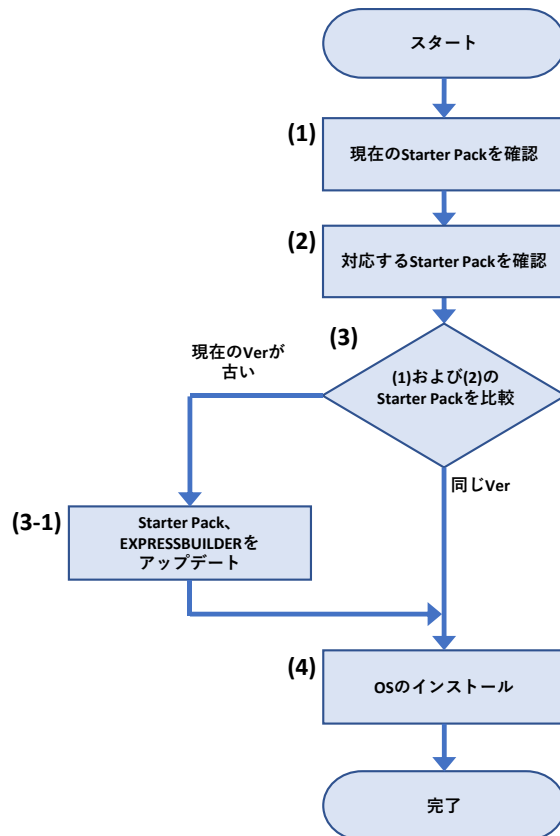
OS を新規インストールする場合や運用中システムに Starter Pack を適用する場合に、サーバーに適用されている Starter Pack のバージョンおよび OS に対応する Starter Pack のバージョンを確認する方法は以下を参照してください。

Windows Server インストール手順

Windows Server の新規インストールを行う場合、下記フローチャートの手順を参照してください。

注意事項:

- 使用する OS に対応した最新の Starter Pack の適用を推奨します。
- 事前に本ドキュメントおよび Starter Pack の最新版が発行されていないか確認してください。



(1) 「[Starter Pack のバージョン確認と適用方法](#)」を参照し、サーバーに適用されている Starter Pack のバージョンを確認してください。

(2) 「[OS と Starter Pack 対応表](#)」を参照し、インストールする OS をサポートする Starter Pack のバージョンを確認してください。

(3) (1)および(2)の結果から、サーバーに適用されている Starter Pack がインストールする OS に対応することを確認してください。

「[Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧](#)」を参照して、注意事項を確認してください。

Starter Pack の更新が必要ない場合は、(4)へ進みます。

(3-1) Starter Pack および EXPRESSBUILDER を更新する場合は、「[ソフトウェアの入手先](#)」から対象の Starter Pack の Web ページの[記載内容・注意事項](#)を参照して、アップデートを行います。

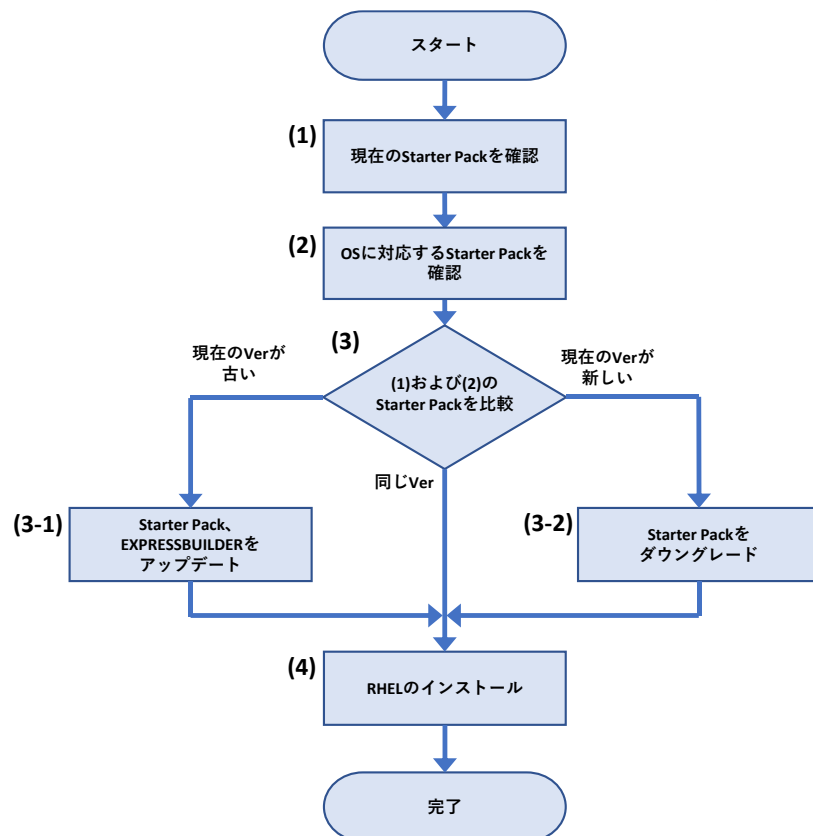
(4) 「[OS と説明書の対応表](#)」より、対応する Starter Pack ページおよびインストールガイドを参照して、Windows Server のインストールを開始してください。

RHEL インストール手順

RHEL の新規インストールを行う場合、下記フローチャートの手順を参照してください。

注意事項:

- 使用する OS に対応した最新の Starter Pack の適用を推奨します。
- サーバーの Starter Pack やファームウェアのバージョンがインストールする RHEL に対応していない場合は、事前に Starter Pack の更新を実施します。
- インストールする RHEL のバージョンによっては、「インストレーションガイド(Linux 編)」の対象である古いバージョンの RHEL を最初にインストールして、次に目的の RHEL のバージョンへアップデートする手順が必要な場合があります。



(1) 「[Starter Pack のバージョン確認と適用方法](#)」を参照し、サーバーに適用されている Starter Pack のバージョンを確認してください。

(2) 「[OS と Starter Pack 対応表](#)」を参照し、インストールする RHEL に対応する Starter Pack のバージョンを確認してください。

(3) (1)および(2)の結果から、サーバーに適用されている Starter Pack がインストールする RHEL に対応することを確認してください。

「[Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧](#)」を参照して、注意事項を確認してください。

Starter Pack の更新が必要ない場合は、(4)へ進みます。

(3-1) Starter Pack および EXPRESSBUILDER を更新する場合は、「[ソフトウェアの入手先](#)」から対象の Starter Pack の Web ページの[記載内容・注意事項](#)を参照して、更新を行います。

(3-2) 現在のサーバーに適用されている Starter Pack が新しい場合、Starter Pack のダウングレードを実施してください。

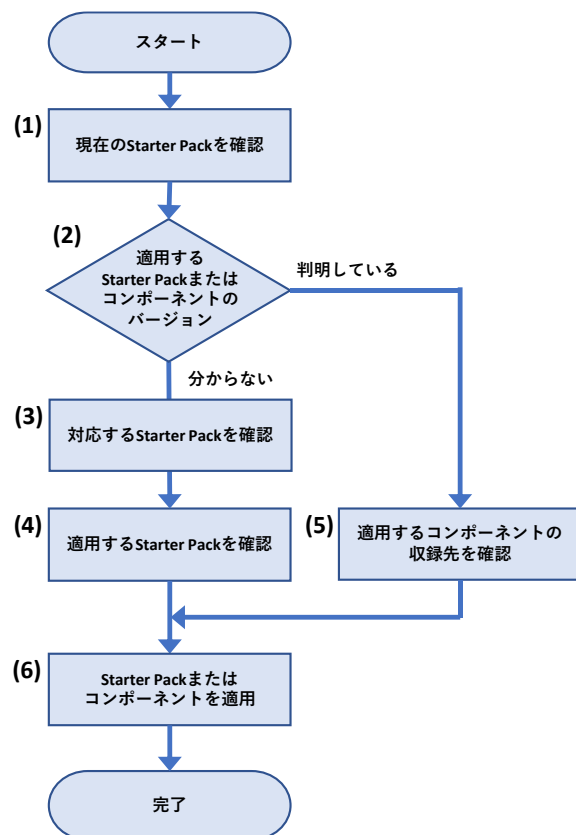
サーバーのユーザーズガイドのページから、最初にインストールする RHEL に対応したファームウェアダウングレード手順書を参照してください。

(4) 「[OS と説明書の対応表](#)」より対象のインストレーションガイドを参照して、RHEL のインストールを開始してください。

RHEL インストール後に OS マイナーバージョンをアップデートする場合は、NEC サポートポータルまたは Linux サービスセットを参照してください。必要に応じて速やかにドライバーの適用、Starter Pack およびファームウェアのアップデートを実行してください。

Starter Pack 更新手順

Starter Pack やファームウェアをアップデートするための手順です。



- (1) 「[Starter Pack のバージョン確認と適用方法](#)」を参照し、サーバーに適用されている Starter Pack のバージョンを確認してください。
- (2) 適用する Starter Pack またはコンポーネントのバージョンが判明している場合は(5)へ進みます。
適用する Starter Pack またはコンポーネントのバージョンが分からない場合は(3)へ進みます。
- (3) 「[OS と Starter Pack 対応表](#)」の内容を参照し、稼働している OS に対応する Starter Pack のバージョンを確認してください。
- (4) (2)および(3)の結果から、適用する Starter Pack のバージョンを確認して、(6)へ進みます。
※ 「[Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧](#)」を参照して、注意事項を確認してください。
※ 対応する Starter Pack のバージョンが複数ある場合は、最新バージョンの適用を推奨します。
※ 修正内容の詳細については、Starter Pack の Web ページを確認してください。
- (5) 個別にコンポーネントを適用する場合は、「[Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧](#)」を参照して、対象のコンポーネントが収録される Starter Pack のバージョンまたは個別リリースされていることを確認してください。
※ 「[Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧](#)」を参照して、注意事項を確認してください。
- (6) Starter Pack またはコンポーネントを更新してください。「[ソフトウェアの入手先](#)」を参照して、適用する Starter Pack またはコンポーネントの Web ページを開きます。
Web ページの[記載内容・注意事項](#)を参照して、Starter Pack またはコンポーネントを適用してください。

OS と Starter Pack 対応表

サーバーに適用されている Starter Pack のバージョンによって、サポート可能な OS が変わります。

対象 OS を新規インストールする場合は、下記の表を参照のうえ、OS をインストールする前に対応した Starter Pack を適用してください。

対象 OS にアップグレードする場合は、下記の表を参照のうえ、OS をアップグレードした後に、速やかに対応する Starter Pack を適用してください。

注意事項:

- Red Hat Enterprise Linux を新規インストールする場合は、最初に RHEL7.6 または RHEL8.1 をインストールしてから目的のバージョンへアップデートしてください。
- VMware ESXi/ESX をアップグレードする場合、VMware ESXi/ESX および Starter Pack のバージョンアップの過程で、一時的に非互換の状態をご利用いただくことは可能です。非互換の状態のまま運用や仮想マシンを起動することはサポートしません。非互換の状態で問題があった際は、適切な組み合わせとなるよう VMware ESXi/ESX または Starter Pack をアップデートしてください。

対応 OS		Starter Pack バージョン															
		S8.10-010.12 (2026/03/24 公開)	S8.10-010.11 (2025/03/24 公開)	S8.10-010.10 (2024/08/26 公開)	S8.10-010.09 (2024/03/01 公開)	S8.10-010.08 (2023/09/11 公開)	S8.10-010.07 (2023/03/30 公開)	S8.10-010.06 (2023/02/08 公開)	S8.10-010.05 (2022/12/12 公開)	S8.10-010.04 (2022/09/26 公開)	S8.10-010.03 (2022/05/30 公開)	S8.10-010.02 (2022/04/26 公開)	S8.10-010.01 (2021/12/13 公開)	S8.10-009.01 (2021/07/12 公開)	S8.10-008.01 (2020/12/14 公開)	S8.10-007.02 (2020/06/08 公開)	S8.10-007.01 (2020/02/10 公開)
Windows Server	2016	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓※6	✓※6	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	2019	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓※6	✓※6	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	2022								✓※6	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	2025															✓	✓
Red Hat Enterprise Linux	7.6	✓※1	✓※1														
	7.7	✓※2	✓※2	✓※2													
	7.8			✓※2	✓※2	✓※2	✓※2	✓※2 ※6	✓※2 ※6								
	7.9				✓※2	✓※2	✓※2	✓※2 ※6	✓※2 ※6								
	8.1		✓※3	✓※3													
	8.2			✓※4	✓※4												
	8.3				✓※4	✓※4	✓※4										
	8.4					✓※4	✓※4	✓※4 ※6	✓※4 ※6								
	8.5							✓※4 ※6	✓※4 ※6	✓※4	✓※4	✓※4					
	8.6									✓※4	✓※4	✓※4	✓※4				
	8.7													✓※4	✓※4		
	8.8														✓※4	✓※4	

対応 OS	Starter Pack バージョン													
		S8.10-007.01 (2020/02/10 公開)	S8.10-007.02 (2020/06/08 公開)	S8.10-008.01 (2020/12/14 公開)	S8.10-009.01 (2021/07/12 公開)	S8.10-010.01 (2021/12/13 公開)	S8.10-010.02 (2022/04/26 公開)	S8.10-010.03 (2022/05/30 公開)	S8.10-010.04 (2022/09/26 公開)	S8.10-010.05 (2022/12/12 公開)	S8.10-010.06 (2023/02/08 公開)	S8.10-010.07 (2023/03/30 公開)	S8.10-010.08 (2023/09/11 公開)	S8.10-010.09 (2024/03/01 公開)
Red Hat Enterprise Linux	8.9												✓※4	✓※4
	8.10													✓※4
VMware ESXi/ESX ※5※8	6.5 update 2	✓	✓	✓										
	6.5 update 3	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓※6	✓※6					
	6.7 update 2	✓	✓	✓										
	6.7 update 3	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓※6	✓※6					
	7.0		✓	✓										
	7.0 update 1			✓	✓									
	7.0 update 2			✓	✓	✓	✓	✓※6	✓※6					
	7.0 update 3c					✓※7	✓※7	✓※6※7	✓※6※7	✓※7	✓※7	✓※7		
	7.0 update 3m									✓	✓	✓	✓	✓
	8.0									✓	✓	✓	✓	
	8.0 update 1											✓	✓	
	8.0 update 2												✓	✓
	8.0 update 3													✓
	9.0													✓

公開日は、各 Starter Pack バージョンの最新版を Web ページ上に公開した日付です。

- ※1 サーバーのファームウェアが RHEL7.6 に対応する Starter Pack より新しい場合、最初にサーバーおよびオプション製品に Starter Pack S8.10-007.02 を用いてファームウェアのダウングレードを実施してください。適用方法は「ファームウェアダウングレード手順書(Red Hat Enterprise Linux 7.6 編)」を参照してください。
その後に RHEL7.6 をインストールしてください。適用方法は「インストールガイド(Linux 編 RHEL7.6 版)」を参照してください。
- ※2 RHEL7.7～7.9 を利用する場合、最初に※1 の手順を実施します。その後に、利用する RHEL へのアップデートを実施してください。
RHEL のアップデート後に、アップデートした RHEL に対応する最新の Starter Pack を再度適用する必要があります。
- ※3 サーバーのファームウェアが RHEL8.1 に対応する Starter Pack より新しい場合、最初にサーバーおよびオプション製品に Starter Pack S8.10-008.01 を用いてファームウェアのダウングレードを実施してください。適用方法は「ファームウェアダウングレード手順書(Red Hat Enterprise Linux 8.1 編)」を参照してください。
その後に RHEL8.1 をインストールしてください。適用方法は「インストールガイド(Linux 編 RHEL8.1 版)」を参照してください。
- ※4 RHEL8.2～8.10 を利用する場合、最初に※3 の手順を実施してください。その後に、利用する RHEL へのアップデートを実施してください。
RHEL のアップデート後に、アップデートした RHEL に対応する最新の Starter Pack を再度適用する必要があります。
- ※5 OS インストールに際し、別途にドライバーの適用が必要になる場合があります。
<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3140105866> を参照してください。

※6 RAID コントローラのファームウェア変更が必要です。補足事項の内容を参照してファームウェアを適用してください。

※7 ESXi 7.0 update 3c (Build 19193900)をインストールまたはアップデートする場合、NEC Web ページの NEC Custom Image: ESXi 7.0 update 3c (Build 19193900)を使用してください。

ダウンロード先: https://jpn.nec.com/soft/vmware/vs7/customimage_en_703.html

※8 「TPM Visibility」(*A)を「Visible」に設定する場合は、OS インストール時に生成される Recovery Key を保管するようにしてください。Recovery Key は、「TPM 2.0 Operation : Clear」(*B)設定による TPM 内部情報のクリアや、保守対応時に必要となります。

(*A) BIOS/Platform Configuration (RBSU) > Server Security > Trusted Platform Module Options> Advanced Trusted Platform Module Options > TPM Visibility

(*B) BIOS/Platform Configuration (RBSU) > Server Security > Trusted Platform Module Options > TPM 2.0 Operation

Recovery Key の詳細については、以下の Broadcom 社のドキュメント(セキュアな ESXi 構成の管理 - セキュアな ESXi 構成のリカバリ)をご確認ください。

- ESXi 7.0: <https://techdocs.broadcom.com/jp/ja/vmware-cis/vsphere/vsphere/7-0/vsphere-security-7-0/securing-esxi-hosts/securing-the-esxi-configuration/managing-a-secure-esxi-configuration.html>

- ESXi 8.0: <https://techdocs.broadcom.com/jp/ja/vmware-cis/vsphere/vsphere/8-0/vsphere-security-8-0/securing-esxi-hosts/securing-the-esxi-configuration/managing-a-secure-esxi-configuration.html>

- ESX 9.0: <https://techdocs.broadcom.com/jp/ja/vmware-cis/vsphere/vsphere/9-0/vsphere-security/securing-esxi-hosts/securing-the-esxi-configuration/managing-a-secure-esxi-configuration.html>

補足事項

- サーバーおよび Starter Pack 製品は、工場出荷時点の最新バージョンの Starter Pack、EXPRESSBUILDER、SPS ファームウェアが適用された状態で出荷されます。過去のバージョンの Starter Pack および EXPRESSBUILDER が必要な場合は、NEC Web ページよりダウンロードしてください。
サーバーの保証期間内および保守契約期間であれば無償でダウンロードできます(一部ダウンロード不可のものがあります)。
ダウンロード先: <https://www.support.nec.co.jp/> (「製品から探す: ハードウェア」→「型番・モデル名から探す」を選択)
- Starter Pack の更新に伴い、本資料も随時に更新されます。安定稼働のため、本書および関連資料に記載する手順に従い、使用する OS に対応した最新の Starter Pack を適用してください。
- RAID/SAS コントローラのファームウェアバージョンが 6.52 以外の場合は変更が必要です。

RAID/SAS コントローラ	変更が必要なバージョン	変更後バージョン
N8103-192/193/196/197	6.52 以外	6.52 ※1※2

※1 Starter Pack S8.10-010.10 を使用してファームウェアを適用してください。

※2 VMware ESXi/ESX の場合、バージョン 3.00 以前からアップデートした場合は通報方式が変更となります。詳しくは <https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3140108419> を参照してください。

- RAID コントローラファームウェアアップデート手順
 1. Starter Pack のダウンロードページに記載されている「Starter Pack DVD からのファームウェアアップデート手順」に従い手順を進めます。
 2. 「Starter Pack DVD からのファームウェアアップデート手順」の(11)「手順2 レビュー」まで進めたら、右図を参考に RAID コントローラのファームウェアのみ適用する設定に変更して「展開」をクリックします。
 3. アップデート完了後に「Reboot」を選択してシステムを再起動してください。

RAID コントローラファームウェア

☒ 選択済み
 または
 ☐ 強制

RAID コントローラ以外のファームウェア

☐ 選択
 または
 ☐ 強制

Starter Pack のバージョン確認と適用方法

サーバーに適用されている Starter Pack バージョンの確認方法

EXPRESSBUILDER および iLO5 ファームウェアのバージョンから、サーバー出荷時に適用された Starter Pack のバージョンを確認できます。

EXPRESSBUILDER の ファームウェアバージョン	iLO5 ファームウェアバージョン	対応する Starter Pack の バージョン
3.31.63 (E8.10-006.02)	(2.10)	S8.10-007.01
3.40.192 (E8.10-007.01)	2.11	
3.40.192(E8.10-007.01)	2.14	S8.10-007.02
3.45.6(E8.10-007.02)	2.18	
3.46.4(E8.10-007.03)		
3.50.100(E8.10-008.01)	2.31 (2.41) ※	S8.10-008.01
3.64.2(E8.10-009.01)	2.44	S8.10-009.01
3.70.46(E8.10-010.01)	2.55 Nov 22 2021 ※	S8.10-010.01
	2.60	S8.10-010.02
3.76.2(E8.10-010.03)	2.65	S8.10-010.03
		S8.10-010.04
		S8.10-010.05
		S8.10-010.06
3.81.2(E8.10-010.05)	2.72	S8.10-010.07
3.86.5 (E8.10-010.06)	2.90	S8.10-010.08
3.88.6 (E8.10-010.07)	3.00	S8.10-010.09
	3.04	S8.10-010.10
3.90.7 (E8.10-010.08)	3.10	S8.10-010.11
		S8.10-010.12

※Web 公開のみ

補足事項

- System ROM、iLO5 ファームウェアを個別にアップデートした場合や、OS インストールのために Starter Pack をダウングレード適用した場合は、EXPRESSBUILDER、System ROM、iLO5 ファームウェア、iLO5 日本語言語パック、Innovation Engine (IE) ファームウェア、Server Platform Services (SPS)ファームウェア、Power Management Controller ファームウェア、HDD/SSD 製品のファームウェア、RAID コントローラ製品のファームウェアのバージョンが、他のコンポーネントに対応する Starter Pack と異なるバージョンになる場合があります。
その場合は、他のコンポーネントを基に Starter Pack のバージョンを判断してください。

EXPRESSBUILDER、iLO5 ファームウェアバージョンの確認方法

EXPRESSBUILDER、iLO5 のファームウェアバージョンを確認する方法は下記 2 通りあります。どちらか一方を実施します。

- **サーバーのローカルコンソールで確認する方法**
 1. サーバーの電源がオンの場合は、シャットダウンして電源をオフにしてください。
 2. サーバーにディスプレイとキーボードを接続してください。
 3. サーバーの電源をオンにします。POST 画面が表示されたら、キーボードの<F9>キーを押してください。
 4. システムユーティリティ画面が表示されますので、キーボードを操作し「System Information→Firmware Information」を選択してください。
 5. システムユーティリティ画面にファームウェアバージョンが表示されます。画面表示との対応は下記のとおりです。
 - 画面の「EXPRESSBUILDER」→ EXPRESSBUILDER のファームウェアバージョン
 - 画面の「iLO Firmware」→ iLO5 のファームウェアバージョン
 6. <ESC>キーまたはシステムユーティリティ画面の「Exit」を選択し、システムユーティリティを終了してください。
注)システムユーティリティの操作方法は、メンテナンスガイド(共通編)の「便利な機能」、「システムユーティリティ」を参照してください。

- iLO Web インターフェイスを利用して、リモートから確認する方法

1. iLO5 の管理用ネットワークに接続できる PC 端末を準備してください。
2. PC 端末の Web ブラウザーを起動し、iLO Web インターフェイスに接続し、ログインしてください。
3. 左メニューの「ファームウェア&OS ソフトウェア」を選択し、「ファームウェア」を選択してください。
4. iLO Web インターフェイス画面にファームウェアのバージョンが表示されます。画面表示との対応は下記のとおりです。
 - 画面の「EXPRESSBUILDER」→ EXPRESSBUILDER のファームウェアバージョン
 - 画面の「iLO5 Firmware」→ iLO5 のファームウェアバージョン
5. Web ブラウザーを終了し、iLO Web インターフェイス画面を閉じます。
注) iLO Web インターフェイスの操作方法は、iLO5 ユーザーズガイドを参照してください。

Starter Pack の適用方法

「ソフトウェアの入手先」を参照して、適用する Starter Pack のサポートページに記載された手順に従って適用してください。

注意事項:

OS インストール前に実施する Starter Pack の適用がダウングレードの場合は、Starter Pack のサポートページに記載された注意事項を参照して、ファームウェアダウングレード手順書の手順に従って適用してください。

OS と説明書の対応表

注意事項:

- Red Hat Enterprise Linux を新規インストールする場合は、最初に RHEL7.6 または RHEL8.1 をインストールしてから目的のバージョンへアップデートしてください。

対象 OS		説明書				
		本書	インストールガイド (Windows Server 20xx 編)	インストールガイド (Linux 編 RHEL7.6 版)	インストールガイド (Linux 編 RHEL8.1 版)	Starter Pack のファームウェア アップデート手順 サーバー本体製品のファーム ウェアダウングレード手順書
Windows Server	2016	✓	✓※6			✓
	2019	✓	✓※6			✓
	2022	✓	✓※6			✓
	2025	✓	✓※6			✓
Red Hat Enterprise Linux	7.6 ※1	✓		✓		✓ 7.6 編
	7.7 ※2	✓		✓		✓ 7.6 編
	7.8 ※2	✓		✓		✓ 7.6 編
	7.9 ※2	✓		✓		✓ 7.6 編
	8.1 ※3	✓			✓	✓ 8.1 編
	8.2 ※4	✓			✓	✓ 8.1 編
	8.3 ※4	✓			✓	✓ 8.1 編
	8.4 ※4	✓			✓	✓ 8.1 編
	8.5 ※4	✓			✓	✓ 8.1 編
	8.6 ※4	✓			✓	✓ 8.1 編
	8.7 ※4	✓			✓	✓ 8.1 編
	8.8 ※4	✓			✓	✓ 8.1 編
	8.9 ※4	✓			✓	✓ 8.1 編
	8.10 ※4	✓			✓	✓ 8.1 編
VMware ESXi/ESX ※5※7	6.5 update 2	✓				✓
	6.5 update 3	✓				✓
	6.7 update 2	✓				✓
	6.7 update 3	✓				✓
	7.0	✓				✓
	7.0 update 1	✓				✓
	7.0 update 2	✓				✓
	7.0 update 3c	✓				✓
	7.0 update 3m	✓				✓
	8.0	✓				✓
	8.0 update 1	✓				✓
	8.0 update 2	✓				✓
	8.0 update 3	✓				✓
	9.0	✓				✓

- ※1 サーバーのファームウェアが RHEL7.6 に対応する Starter Pack より新しい場合、最初にサーバーおよびオプション製品に Starter Pack S8.10-007.02 を用いてファームウェアのダウングレードを実施してください。適用方法は「ファームウェアダウングレード手順書 (Red Hat Enterprise Linux 7.6 編)」を参照してください。
その後に RHEL7.6 をインストールしてください。適用方法は「インストールガイド(Linux 編 RHEL7.6 版)」を参照してください。
- ※2 RHEL7.7～7.9 を利用する場合、最初に※1 の手順を実施してください。その後に、利用する RHEL へのアップデートを実施します。
RHEL のアップデート後に、アップデートした RHEL に対応する最新の Starter Pack を再度適用する必要があります。
- ※3 サーバーのファームウェアが RHEL8.1 に対応する Starter Pack より新しい場合、最初にサーバーおよびオプション製品に Starter Pack S8.10-008.01 を用いてファームウェアのダウングレードを実施してください。適用方法は「ファームウェアダウングレード手順書 (Red Hat Enterprise Linux 8.1 編)」を参照してください。

その後に RHEL8.1 をインストールしてください。適用方法は「インストールガイド(Linux 編 RHEL8.1 版)」を参照してください。

- ※4 RHEL8.2～8.10 を利用する場合、最初に※3 の手順を実施してください。その後に、利用する RHEL へのアップデートを実施してください。
RHEL のアップデート後に、アップデートした RHEL に対応する最新の Starter Pack を再度適用する必要があります。
- ※5 OS インストールに際し、別途にドライバの適用が必要になる場合があります。
<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3140105866> を参照してください。
- ※6 Express5800/R110j-1M ユーザーズガイドのページに掲載のインストールガイド(Windows 編)は、Starter Pack S8.10-007.01 に準じたインストール手順です。
Starter Pack S8.10-007.02 以降を使用する場合は、使用するバージョンの Starter Pack ダウンロードページに掲載している「インストールガイド(Windows Server 20xx 編)」を参照してください。
- ※7 「TPM Visibility」(*A)を「Visible」に設定する場合は、OS インストール時に生成される Recovery Key を保管するようにしてください。
Recovery Key は、「TPM 2.0 Operation : Clear」(*B)設定による TPM 内部情報のクリアや、保守対応時に必要となります。
(*A) BIOS/Platform Configuration (RBSU) > Server Security > Trusted Platform Module Options> Advanced Trusted Platform Module Options > TPM Visibility
(*B) BIOS/Platform Configuration (RBSU) > Server Security > Trusted Platform Module Options > TPM 2.0 Operation

Recovery Key の詳細については、以下の Broadcom 社のドキュメント(セキュアな ESXi 構成の管理 - セキュアな ESXi 構成のリカバリ)をご確認ください。

- ESXi 7.0: <https://techdocs.broadcom.com/jp/ja/vmware-cis/vsphere/vsphere/7-0/vsphere-security-7-0/securing-esxi-hosts/securing-the-esxi-configuration/managing-a-secure-esxi-configuration.html>
- ESXi 8.0: <https://techdocs.broadcom.com/jp/ja/vmware-cis/vsphere/vsphere/8-0/vsphere-security-8-0/securing-esxi-hosts/securing-the-esxi-configuration/managing-a-secure-esxi-configuration.html>
- ESXi 9.0: <https://techdocs.broadcom.com/jp/ja/vmware-cis/vsphere/vsphere/9-0/vsphere-security/securing-esxi-hosts/securing-the-esxi-configuration/managing-a-secure-esxi-configuration.html>

説明書は下記より入手してください。

- インストールガイド(Linux 編 RHEL x.x 版)
- ファームウェアダウングレード手順書
ダウンロード先: <https://www.support.nec.co.jp/>
(「製品から探す: ハードウェア」→「型番・モデル名から探す」→対象の製品・モデル名を検索→「製品マニュアル」→「ユーザーズガイド」)
- インストールガイド(Windows Server 20xx 編)
- Starter Pack のアップデート手順
ダウンロード先: <https://www.support.nec.co.jp/>
(「製品から探す: ハードウェア」→「型番・モデル名から探す」→対象の製品・モデル名を検索→「修正情報・ダウンロード」→使用するバージョンの Starter Pack を選択)

Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧

下記表の各コンポーネントは Starter Pack に収録または個別公開しています。
サーバーの安定動作のため、Starter Pack に対応する各コンポーネントの最新バージョンを適用することを推奨します。

Starter Pack をアップデートする場合や各コンポーネントを個別アップデートする場合は「[ソフトウェアの入手先](#)」にある URL の記載内容をご確認ください。
下表の Starter Pack に含まれるコンポーネントの組合せと異なる内容にアップデートされる場合は、「[Express5800 シリーズ/iStorage NS シリーズ【iLO5 搭載モデル】ファームウェアと関連モジュールの version 管理について\(2017 年 8 月～2023 年 5 月出荷開始製品\)](#)」の記載内容に従って、依存関係のあるコンポーネントをアップデートする必要があります。

注意事項

- OS インストールに伴い Starter Pack を用いてファームウェアをダウングレードする場合は、ダウングレードを実施しないファームウェアが存在します。そのため、ダウングレード後の Starter Pack に収録されているバージョンと一致しない場合があります。その場合はファームウェアダウングレード手順書の記載を優先してください。
- 以下の表は Starter Pack に収録されるコンポーネントの一部です。記載されていないコンポーネントのバージョンは、「[Express5800 シリーズ/iStorage NS シリーズ【iLO5 搭載モデル】ファームウェアと関連モジュールの version 管理について\(2017 年 8 月～2023 年 5 月出荷開始製品\)](#)」または Starter Pack に収録される「Standard Program Package version x.x.x.x Contents」を参照してください。

対応するコンポーネント	Starter Pack バージョン															
	S8.10-007.01 (2020/02/10 公開)	S8.10-007.02 (2020/06/08 公開)	S8.10-008.01 (2020/12/14 公開)	S8.10-009.01 (2021/07/12 公開)	S8.10-010.01 (2021/12/13 公開)	S8.10-010.02 (2022/04/26 公開)	S8.10-010.03 (2022/05/30 公開)	S8.10-010.04 (2022/09/26 公開)	S8.10-010.05 (2022/12/12 公開)	S8.10-010.06 (2023/02/08 公開)	S8.10-010.07 (2023/03/30 公開)	S8.10-010.08 (2023/09/11 公開)	S8.10-010.09 (2024/03/01 公開)	S8.10-010.10 (2024/08/26 公開)	S8.10-010.11 (2025/03/24 公開)	S8.10-010.12 (2026/03/24 公開)
◎System ROM ※10 ※18	◎2.22	2.34 ◎2.32	2.42 ◎2.36	◎2.42	◎2.54	2.58 ◎2.54	◎2.62	◎2.62	◎2.68	◎2.68	◎2.68	◎2.80	◎2.90	◎3.10	◎3.34	◎3.62
◎iLO5 ファームウェア ※18	2.11 ※3 ◎2.10 ※3	2.18 ◎2.14	2.41 ※11 ◎2.31	◎2.44	2.55 Nov 22 2021 ※8※11	◎2.60	◎2.65	◎2.65	◎2.72	◎2.72	2.90 ※16 ◎2.72	◎2.90	◎3.00	3.10 ◎3.04	◎3.10	3.10 ※22 (◎3.17)
◎iLO5 日本語言語パック ※18	◎2.10	◎2.10	◎2.30	◎2.44	2.55 ※8	◎2.55	◎2.60	◎2.60	◎2.72	◎2.72	◎2.72	◎2.72	◎2.95	3.09 ◎3.04	◎3.09	3.09 ※22 (◎3.17)
◎Innovation Engine (IE)ファームウェア ※18	0.2.2.0 ※2 ◎(0.2.1.2)	0.2.2.0 ※2 ◎(0.2.1.2)	◎0.2.2.0	0.2.2.2 ◎0.2.2.0	◎0.2.2.3	◎0.2.2.3	◎0.2.3.0	◎0.2.3.0	◎0.2.3.0	◎0.2.3.0	◎0.2.3.0	◎0.2.3.0	◎0.2.3.0	◎0.2.3.0	◎0.2.3.0	◎0.2.3.0
◎Server Platform Services (SPS)ファームウェア ※18	4.1.4.339 ※2 ◎4.1.4.296	◎4.1.4.339	4.1.4.423 ◎4.1.4.381	4.1.4.505 ◎4.1.4.423	◎4.1.4.505	◎4.1.4.505	◎4.1.4.601	◎4.1.4.601	◎4.1.4.804	◎4.1.4.804	◎4.1.4.804	◎4.1.4.901	◎4.1.5.002	◎4.1.5.002	◎4.1.5.002	◎4.1.5.201
EXPRESSBUILDER ※18	E8.10-007.01 FW Ver: 3.40.192 E8.10-006.02 FW Ver:3.31.63	E8.10-007.03 FW Ver:3.46.4 E8.10-007.02 FW Ver:3.45.6 E8.10-007.01 FW Ver: 3.40.192	E8.10-008.01 FW Ver:3.50.100	E8.10-009.01 FW Ver:3.64.2	E8.10-010.01 FW Ver:3.70.46	E8.10-010.01 FW Ver:3.70.46	E8.10-010.03 FW Ver:3.76.2	E8.10-010.03 FW Ver:3.76.2	E8.10-010.05 FW Ver:3.81.2	E8.10-010.05 FW Ver:3.81.2	E8.10-0010.05 FW Ver:3.81.2	E8.10-010.06 FW Ver:3.86.5	E8.10-010.07 FW Ver:3.88.6	E8.10-010.08 FW Ver:3.90.7 E8.10-010.07 FW Ver:3.88.6	E8.10-010.08 FW Ver:3.90.7	E8.10-010.08 FW Ver:3.90.7
Power Management Controller ファームウェア	1.0.8 ◎1.0.7 1.0.4	1.0.8 1.0.7 1.0.4	1.0.8 1.0.7 1.0.4	1.0.8 ◎1.0.7 1.0.4	◎1.0.8	◎1.0.8	◎1.0.8	◎1.0.8	◎1.0.8	◎1.0.8	◎1.0.8	◎1.0.8	◎1.0.8	◎1.1.4	◎1.1.4	◎1.1.4
◎RAID 通報サービス (Windows 用)	◎3682	4209 ◎3682	4209 ◎3682	4209 ◎3682	4209 ◎3872	4209 ◎3901	4209 ◎3908	4209 ◎3929	4209 ◎3967	4209 ◎3979	4209 ◎3979	4209 ◎4003	4209 4188 4171 4165 4103 ◎4010	4209 4188 4171 4165 4103 ◎4049	4209 4188 4171 4165 ◎4118	◎4209
◎RAID 通報サービス (RHEL 用)	◎3682	4209:RHEL8 ◎3682:RHEL7 ◎3722:RHEL8.1	4209:RHEL8 ◎3682:RHEL7 ◎3722:RHEL8	4209:RHEL8 ◎3682:RHEL7 ◎3722:RHEL8	4209:RHEL8 ◎3799:RHEL7 ◎3798:RHEL8	4209:RHEL8 ◎3901:RHEL7/8	4209:RHEL8 ◎3901:RHEL7/8	4209:RHEL8 ◎3901:RHEL7/8	4209 ◎3967	4209 ◎3967	4209 ◎3967	4209 ◎4003	4209 4188 4171 4165 4096 ◎4010	4209 4188 4171 4165 4096 ◎4047	4209 4188 4171 4165 ◎4118	サポート対象外
◎Agentless Management Service (Windows 用)	◎2.10.0.0	◎2.12.0.0	◎2.30.2.0	◎2.41.0.0	◎2.50.0.0	◎2.50.1.0	◎2.51.0.0	◎2.51.0.0	◎2.51.2.0	◎2.51.2.0	◎2.51.2.0	◎2.51.4.1	◎2.51.4.1	◎2.51.4.2	◎2.60.0.0	◎2.70.0.0
◎Agentless Management Service (RHEL 用)	◎2.1.0	◎2.1.0	2.3.1 ※6 ◎2.3.0	◎2.4.1	◎2.5.0	◎2.5.0	◎2.6.0	◎2.6.0	◎2.7.0	◎2.7.0	◎2.7.0	◎3.3.0	◎3.3.0	◎3.5.0	◎3.7.0	サポート対象外
Agentless Management Service (VMware 用)	yyy.11.5.0	◇700.3.5.0 670.11.5.0 650.11.5.0	700.11.6.10 670.11.6.10 650.11.6.10	701.11.7.2 670.11.7.2 650.11.7.1	701.11.8.0 670.11.8.0 650.11.8.0	701.11.8.0 670.11.8.0 650.11.8.0	701.11.8.0 670.11.8.0 650.11.8.0	701.11.8.0 670.11.8.0 650.11.8.0	701.11.8.5	701.11.8.5	701.11.9.5 ※16 701.11.8.5	701.11.9.5	701.11.9.5	701.11.10.0	701.11.10.0	802.11.12.0
◎iLO Channel Interface Driver (Windows 用)	◎4.6.0.0	◎4.6.0.0	◎4.6.0.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.2.0 (WS2025) ◎4.7.1.0 (WS2016～2022)	◎4.7.2.0 (WS2025) ◎4.7.1.0 (WS2016～2022)
iLO Channel Interface Driver (RHEL 用)	サポートする Linux Kernel に紐込															
iLO Channel Interface Driver (VMware 用)	650.10.4.0 670.10.2.0	◇700.10.1.0 650.10.4.0 670.10.2.0	700.10.6.0 670.10.6.0 650.10.6.0	700.10.7.0 670.10.7.0 650.10.7.0	700.10.7.5 670.10.7.5 650.10.7.5	700.10.7.5 670.10.7.5 650.10.7.5	700.10.7.5 670.10.7.5 650.10.7.5	700.10.7.5 670.10.7.5 650.10.7.5	700.10.8.0	700.10.8.0	700.10.8.0	700.10.8.0	700.10.8.1	700.10.8.2	700.10.8.2	800.10.9.1
WBEM Provider (VMware 用) ※7	650.03.16.00.4 670.03.16.00.3	◇700.03.16.00.12 650.03.16.00.4 670.03.16.00.3	◇700.03.16.00.12 650.03.16.00.4 670.03.16.00.3	◇700.03.16.00.12 650.03.16.00.4 670.03.16.00.3	サポート対象外											
◎Smart Storage Administrator (SSA) (Windows,RHEL 用)	◎4.15.6.0	◎4.17.6.0	◎4.21.7.0	◎5.10.44.0	◎5.20.8.0	◎5.20.8.0	◎5.30.6.0	◎5.30.6.0	◎6.10.14.0	◎6.10.14.0	◎6.10.14.0	◎6.15.11.0	◎6.25.9.0	◎6.30.8.0	◎6.40.6.0	◎6.50.13.0 (Windows)

補足

- Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧は、本ドキュメントの発行日時点の最新情報です。システムの安定動作および新機能の追加のため、新バージョンが予告なく公開、追加される場合があります。
- System ROM、Power Management Controller、iLO5 ファームウェア、iLO5 日本語言語パック、Innovation Engine ファームウェア、Server Platform Services ファームウェア、HDD/SSD 製品のファームウェアはダウングレード対象のコンポーネントではありません。ダウングレードする場合、これらのファームウェアのバージョンはダウングレード適用した Starter Pack よりも新しくなりますが問題ありません。
- ESMPRO/ServerAgentService は、iLO5 ファームウェアバージョンをサポートしているバージョンをインストールしてください。

ソフトウェアの入手先

ソフトウェア名	バージョン	入手先
Starter Pack	S8.10-007.01	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108842
	S8.10-007.02	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109077
	S8.10-008.01	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109294
	S8.10-009.01	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109722
	S8.10-010.01	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109983
	S8.10-010.02	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110194
	S8.10-010.03	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110243
	S8.10-010.04	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110412
	S8.10-010.05	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110528
	S8.10-010.06	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110610
	S8.10-010.07	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110671
	S8.10-010.08	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110880
	S8.10-010.09	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111079
EXPRESSBUILDER	S8.10-010.10	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111363
	S8.10-010.11	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111678
	S8.10-010.12	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010112151
	E8.10-007.01	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108843
	E8.10-007.02	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109249
	E8.10-007.03	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109277
	E8.10-008.01	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109295
	E8.10-009.01	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109723
	E8.10-010.01	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109984
	E8.10-010.03	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110259
	E8.10-010.05	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110529
	E8.10-010.06	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110881
	E8.10-010.07	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111080
System ROM	E8.10-010.08	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111476
	2.22	(Starter Pack S8.10-007.01 に同梱)
	2.32	(Starter Pack S8.10-007.02 に同梱)
	2.34	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109160
	2.42	(Starter Pack S8.10-009.01 に同梱)
	2.54	(Starter Pack S8.10-010.01～02 に同梱)
	2.58	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110169
	2.62	(Starter Pack S8.10-010.03～04 に同梱)
	2.68	(Starter Pack S8.10-010.05～07 に同梱)
	2.80	(Starter Pack S8.10-010.08 に同梱)
	2.90	(Starter Pack S8.10-010.09 に同梱)
	3.10	(Starter Pack S8.10-010.10 に同梱)
	3.34	(Starter Pack S8.10-010.11 に同梱)
iLO5 ファームウェア	3.62	(Starter Pack S8.10-010.12 に同梱)
	※2.11(2.10)	※ (Starter Pack S8.10-007.01 に同梱)
	2.14	(Starter Pack S8.10-007.02 に同梱)
	2.18	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109161
	2.31	(Starter Pack S8.10-008.01 に同梱)
	2.41	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109667
	2.44	(Starter Pack S8.10-009.01 に同梱)
	2.55 Nov 22 2021	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110011
	2.60	(Starter Pack S8.10-010.02 に同梱)
	2.65	(Starter Pack S8.10-010.03～04 に同梱)
	2.72	(Starter Pack S8.10-010.05～07 に同梱)
	2.90	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110854 (Starter Pack S8.10-010.08 同梱)
	3.00	(Starter Pack S8.10-010.09 同梱)

iLO5 日本語言語パック		3.04	(Starter Pack S8.10-010.10 同梱)	
		3.10	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111648 (Starter Pack S8.10-010.11 同梱)	
		2.10	(Starter Pack S8.10-007.01～02 に同梱)	
		2.30	(Starter Pack S8.10-008.01 に同梱)	
		2.44	(Starter Pack S8.10-009.01 に同梱)	
		2.55	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110011 (Starter Pack S8.10-010.02 に同梱)	
		2.60	(Starter Pack S8.10-010.03～04 に同梱)	
		2.72	(Starter Pack S8.10-010.05～08 に同梱)	
		2.95	(Starter Pack S8.10-010.09 に同梱)	
		3.04	(Starter Pack S8.10-010.10 同梱)	
Server Platform Services(SPS)ファームウェア		3.09	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111648 (Starter Pack S8.10-010.11 同梱)	
	4.1.4.296		(Starter Pack S8.10-006.05～06 に同梱)	
	4.1.4.339		https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109044 (Starter Pack S8.10-007.02 に同梱)	
	4.1.4.381		(Starter Pack S8.10-008.01 に同梱)	
	4.1.4.423		(Starter Pack S8.10-009.01 に同梱)	
	4.1.4.505		(Starter Pack S8.10-010.01～02 に同梱)	
	4.1.4.601		(Starter Pack S8.10-010.03～04 に同梱)	
	4.1.4.804		(Starter Pack S8.10-010.05～07 に同梱)	
	4.1.4.901		(Starter Pack S8.10-010.08 に同梱)	
	4.1.5.002		(Starter Pack S8.10-010.09～11 に同梱)	
Smart Storage Administrator (SSA) (VMware 用) WBEM Provider (VMware 用)		4.1.5.201	(Starter Pack S8.10-010.12 に同梱)	
		本書対象全装置	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3010101744	
VMware ESXi/ESX デバイスドライバー情報 一覧		本書対象全装置	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3140105866	
iLO Channel Interface Driver (VMware 用) Agentless Management Service (VMware 用)	iLO5 FW 2.31 以上専用	650.10.6.0	ESXi 6.5	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109588
		650.11.6.10		
		670.10.6.0	ESXi 6.7	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109589
		670.11.6.10		
		700.10.6.0	ESXi 7.0	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109590
		700.11.6.10		
	iLO5 FW 2.44 以上専用	650.10.7.0	ESXi 6.5	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109740
		650.11.7.1		
		670.10.7.0	ESXi 6.7	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109874
		670.11.7.2		
		700.10.7.0	ESXi 7.0	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109875
		701.11.7.2		
	iLO5 FW 2.55 以上専用	650.10.7.5	ESXi 6.5	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109999
		650.11.8.0		
		670.10.7.5	ESXi 6.7	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110000
		670.11.8.0		
		700.10.7.5	ESXi 7.0	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110001
		701.11.8.0		
	iLO5 FW 2.72 以上専用	700.10.8.0	ESXi 7.0/8.0	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110537
		701.11.8.5		
	iLO5 FW 2.90 以上専用	700.10.8.0	ESXi 7.0/8.0	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110916
		701.11.9.5		
	iLO5 FW 3.00 以上専用	700.10.8.1	ESXi 7.0/8.0	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111089
		701.11.9.5		
iLO5 FW 3.04 以上専用	700.10.8.2	ESXi 7.0/8.0	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111386	
	701.11.10.0			
iLO5 FW 3.10 以上専用	800.10.9.1	ESXi 8.0/ESX 9.0	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010112158	
	802.11.12.0			

※Starter Pack S8.10-007.01 には iLO5 ファームウェア 2.10 が収録されていますが、iLO5 ファームウェア 2.11 と機能的に差分ありません。

変更履歴

版数	改版日	改版内容
39	2026 年 3 月 24 日	Starter Pack S8.10-010.12公開 ESX 9.0対応 RAID通報サービス(Windows用) Rev4209、(Linux用) Rev4209公開(2025/10/27公開分)
38	2025 年 7 月 18 日	RHEL8.10対応 RAID通報サービス(Windows用) 4.00 Rev4188、(Linux用) 4.00 Rev4188公開(2025/06/26公開分) ESMPRO/ServerAgentService (Windows用) 2.57、(Linux用) 2.3.7-0公開(2025/6/26公開分)
37	2025 年 5 月 26 日	ESMPRO/ServerAgentService (Windows用) 2.56、(Linux用) 2.3.6-1公開(2025/4/28公開分) RAID通報サービス(Windows用) 3.20 Rev4165、(Linux用) 3.20 Rev4165公開(2025/4/22公開分) RAID通報サービス(Windows用) 3.20 Rev4171、(Linux用) 3.20 Rev4171公開(2025/4/28公開分)
36	2025 年 3 月 24 日	Starter Pack S8.10-010.11公開 Windows Server 2025対応 ESXi 8.0 update 3対応
35	2025 年 2 月 19 日	iLO5ファームウェア 3.10公開
34	2024 年 12 月 24 日	メディアエラー通報対応RAID通報サービス(Windows版) 3.20 Rev4103、(RHEL版) 3.20 Rev4096公開(2024/12/4公開分)
33	2024 年 11 月 25 日	RHEL8.9対応 EXPRESSBUILDER E8.10-010.08公開
32	2024 年 8 月 26 日	Starter Pack S8.10-010.10対応
31	2024 年 6 月 7 日	RHEL8.8対応 ESMPRO/Server Manager 6.66記載追加(2024/4/4公開)
30	2024 年 3 月 1 日	Starter Pack S8.10-010.09対応 ESXi 8.0 update 2対応 OSインストール準備およびStarter Packの適用方法を個別の記載に修正
29	2023 年 11 月 27 日	RHEL8.7対応 ESXi 7.0 update 3記載を更新
28	2023 年 9 月 26 日	ESXi 8.0 update 1対応
27	2023 年 9 月 11 日	Starter Pack S8.10-010.08対応
26	2023 年 8 月 7 日	iLO5ファームウェア 2.90対応
25	2023 年 7 月 26 日	RAIDコントローラ ファームウェア情報更新
24	2023 年 6 月 26 日	ESXi 7.0 update 3、NEC CI変更対応 記載内容の修正
23	2023 年 3 月 30 日	Starter Pack S8.10-010.07 対応
22	2023 年 3 月 9 日	ESXi 8.0対応記載
21	2023 年 2 月 8 日	Starter Pack S8.10-010.06 対応
20	2022 年 12 月 12 日	Starter Pack S8.10-010.05 対応
19	2022 年 10 月 26 日	Windows Server 2022 対応記載
18	2022 年 9 月 26 日	Starter Pack S8.10-010.04 対応
17	2022 年 5 月 30 日	Starter Pack S8.10-010.03 対応
16	2022 年 4 月 26 日	Starter Pack S8.10-010.02 対応
15	2022 年 3 月 31 日	ファームウェア情報更新
14	2022 年 2 月 25 日	ESXi 7.0 update 3 対応記載
13	2021 年 12 月 15 日	iLO5 ファームウェア 2.55 Nov 22 2021 使用時注意追加
12	2021 年 12 月 13 日	Starter Pack S8.10-010.01 対応
11	2021 年 8 月 27 日	ファームウェア情報修正
10	2021 年 7 月 12 日	ファームウェア情報更新、RHEL7.9、8.3 対応記載
9	2021 年 6 月 4 日	ファームウェア情報更新、ESXi 7.0 update 2 対応記載
8	2020 年 12 月 14 日	ファームウェア情報更新
7	2020 年 10 月 30 日	ファームウェア情報更新
6	2020 年 8 月 28 日	ファームウェア情報更新
5	2020 年 7 月 27 日	OS インストール準備記載変更、RHEL8.1 対応、ESXi 7.0 対応記載
4	2020 年 6 月 8 日	Starter Pack S8.10-007.02 対応

3	2020 年 5 月 15 日	文章修正(ファームウェア依存関係)
2	2020 年 3 月 24 日	Starter Pack S8.10-007.01 情報追加
1	2020 年 2 月 28 日	初版